

第31回広島県障害者卓球大会（知的障害者・精神障害者の部）

実 施 要 項

- 1 目 的 卓球大会を通じて参加者との交流を図り、スポーツへの興味、関心を高めるとともに、障害のある人のスポーツの普及に努める。
- 2 主 催 広島県 公益社団法人広島県パラスポーツ協会
広島県立総合リハビリテーションセンター スポーツ交流センター
- 3 後 援 一般社団法人広島県卓球協会、広島県知的障害者福祉協会
(予 定) 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会、公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会、
一般社団法人広島県精神保健福祉協会、社会福祉法人東広島市社会福祉協議会、
東広島市教育委員会
- 4 協 力 一般社団法人広島県卓球協会、おりづるサポーター、公認パラスポーツ指導者
(予 定)
- 5 日 時 令和8年10月18日（日）
選手受付……9：00～9：45
開会式 …… 9：45～
競技開始……10：00～
閉会式 ……15：30（予定）
- 6 会 場 スポーツ交流センター アリーナ
〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3
TEL：082-425-6800 FAX：082-425-6789
- 7 競技種目 一般卓球・個人戦（男女別、年齢区分別）
 - ① 知的障害者の部
（男女別）少年（19歳以下） 青年（20～35歳） 壮年（36歳以上）
 - ② 精神障害者の部
（男女別）
- 8 競技方法 ・原則としてリーグ戦（男女別、障害区分別、年齢区分別〈知的障害〉）により予選を行い、上位者で決勝トーナメント戦を行う。
・3位決定戦は行わない。
・5ゲームマッチ（3ゲーム先取）/1ゲーム11点とする。
・使用球は、公益財団法人日本卓球協会公認プラスチック球とする。
・組み合わせは原則として同じ障害区分・年齢区分・同性同士とするが、参加人数により異なる障害区分、年齢区分、異性選手との組み合わせになることがある。
- 9 競技規則 令和8年度全国障害者スポーツ大会競技規則及び本大会申し合わせ事項による。

10 表 彰 障害区分別、男女別、年齢区分別（知的障害）の各 1 位～3 位までに賞状とメダルを授与する。

11 参加資格 広島県内に在住（学校・所属施設・勤務先など含む）する以下の者

知的障害者：療育手帳の交付を受けた者、あるいは、各種証明書等により競技に出場が適当と認められた者、特別支援学校、特別支援学級、障害者支援施設に在籍する者で中学生以上。

精神障害者：精神保健障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、各種証明書等により出場が適当と認められた者で中学生以上。

（ただし、全国障害者スポーツ大会選考対象者は広島県在住（広島市を除く）で令和 9 年 4 月 1 日現在で 13 歳以上の人）

※療育手帳取得の対象に準ずる障害を認める書類：児童相談所、知的障害者更生相談所長の判定書の写し、医師の診断書、在籍（在学、通所、入所）又は卒業（退所）先の所属長による証明書

※精神障害者保健福祉手帳の取得に準ずる障害を認める書類：自立支援医療（精神通院）受給者証の写し。ただし大会申し込み日と大会日程が受給有効期間内あるいは受給更新予定期間内であること。なお、手帳の交付を受けている者で、手帳の更新・紛失等により写しを添付できない者は精神保健福祉センター所長の交付済に関する証明書をもって手帳の交付しているものとみなす。

12 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、**令和 8 年 10 月 1 日（木）必着**までにスポーツ交流センターに持参するか、FAX・Eメール・郵送（**必着**）で申し込む。申込用紙はホームページからダウンロードすることができる。（**FAX・Eメール場合は必ず電話等にて到着の確認を行うこと。**）

【申し込み・お問い合わせ】

スポーツ交流センター・おりづる

〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3

〔TEL〕082-425-6800 〔FAX〕082-425-6789

〔E-mail〕oridsuru@hiroshima-wsc.jp

〔ホームページ〕<http://www.rehab-hiroshima.org/orizuru/>

担当：山下・宮崎

13 留意事項 ・本大会は、第 26 回全国障害者スポーツ大会（日本のひなた宮崎障スポ）の広島県選手団の選手選考を兼ねるものとする。ただし、広島市在住者は選考の対象から除く。（広島市在住者は広島市選手団となるため本大会においては選考対象外となるが、広島市在住者であっても広島市以外に通学、入所・通所している場合は選考対象となる。）

・主催者においては、応急処置しかできないので、参加にあたっては自己の責任において健康と安全に十分留意すること。

・受付時間は 9：00～9：45 までとし、時間厳守とする。受付を済ませていない場合は棄権とみなす場合がある。

・ラケットの貸し出しは行わないので、各自で用意すること。

※ラケットの本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で、

片方は黒、他方は片方の黒やボールの色とはっきり区別できる明るい色とする。また、不備があるラケットは使用できないので注意すること。

・**ゼッケンは各自で必ず用意すること。試合開始時に審判員が確認する。**

※大きさは任意。背中に付ける。

(例)

ふ	り	が	な
氏		名	

・車で来場される方は、リハビリテーションセンターの職員駐車場を使用すること。

(車いす専用駐車場はドライバーが車いすの方のみ利用可)

・昼食は各自用意すること。(リハビリテーションセンターの食堂は土日祝が定休日)

・競技中のフラッシュ撮影は禁止とする。

・**競技中コート内での写真・動画撮影は禁止とする。**

・貴重品は各自で管理すること。

・FAX・Eメールで申し込みをした場合は必ず電話等で到着の確認を行うこと。確認を行わず、エントリーできていない場合は大会に出場できない。

・大会プログラム、大会報告書、スポーツ交流センター機関誌及び広島県パラスポーツ協会広報誌等、公式 SNS 等に、障害区分名、年齢区分、氏名、競技中の写真等を掲載する場合がある。あらかじめ了承のうえ、申し込むこと。

・基本的な感染対策は引き続き継続して行うこと。(咳エチケット等)

- 14 申合せ事項
- ・原則として、競技は同一障害区分・年齢区分・同性同士とするが、各区分の参加人数により異なる障害区分、年齢区分、異性選手との組み合わせとなる場合がある。ただし、表彰は各障害区分、年齢区分、同性ごとに行う。
 - ・各障害区分の参加人数によっては、トーナメント戦を行わず、リーグ戦のみで順位を決定する場合がある。
 - ・ユニフォームは、公益財団法人日本卓球協会公認マーク付きのものを着用することが望ましい。ただし、本大会においては、競技用シャツ(袖・襟を除く)およびショーツまたはスカートの主たる色が、使用するボールの色と明らかに異なる場合は、公認品でなくても着用を認める。なお、白色以外のものを着用すること。